

てんどう

10/1

No.1419



熱戦に次ぐ熱戦の運動会

9月1日、市内各地でレクリエーション大会や運動会が開催されました。第64回津山地区民運動会では、陣地から送られる熱い声援に応えるべく、参加者たちが気合の入ったプレーを見せていました。

- 2 特集 レッツ エンジョイ 国際交流
- 12 小特集「絆の森林(もり)」を楽しんで
- 14 暮らしの情報 高齢者のインフルエンザ予防接種に助成
- 15 暮らしの情報 商店街のイベント情報

Let's enjoy 国際交流

心通わす温かい交流を



▲マールボロウ青少年大使を迎えての市内研修（平成25年7月）

2020年の東京オリンピック開催も決まり、これからますます海外からの注目が集まる日本。SNS（ソーシャルネットワークキングサービス）をはじめとするコミュニケーションの手段なども急速に発達し、遠く離れた海外の人たちも身近に感じられるようになりました。これまで以上に外国との距離が近づいているようです。

本市にとって海外の身近な存在ともいえる、国際交流を深めている姉妹・友好都市提携を結んでいるまちがありますが、みなさんはいくつご存知ですか。今回は、それらの姉妹・友好都市と、市内で国際交流の草の根的な活動が続けている天童市国際交流協会をご紹介します。

世界と結ぶ 姉妹・友好都市

市では、さまざまな分野での交流や親善を目的に、外国の三つの都市と姉妹・友好都市提携を結んでいます。姉妹都市はイタリア・マロステイカ市とニュージールランド・マールボロウ市で、友好都市は中国・瓦房店市です。姉妹都市も友好都市も同じ意味ですが、中国で姉妹は上下関係を意味するため、友好という言葉が使われています。

◆イタリア・マロステイカ市

（平成元年4月22日締結）

ルーツが同じ将棋とチェス。マロステイカ市では、「人間将棋」の西洋版ともいえる「人間チェス」

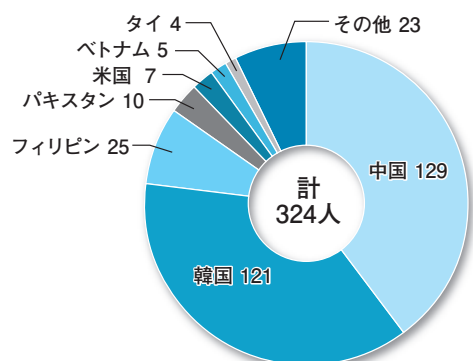
が行われており、この特徴あるイベントが縁で交流が始まりました。その後も相互訪問などさまざまな分野で交流を深めています。東日本大震災後には、被災したみなさんを激励しようと、マロステイカ市の小・中学生が心を込めて描いた絵画をプレゼントしてくれたことも記憶に新しい出来事です。

◆ニュージールランド・マールボロウ市

（平成元年7月7日締結）

市内の農業後継者が研修でプレナム市（当時）へ訪問したことがきっかけとなり交流が始まりました。農業交流のほか、青少年交流として中高生の相互派遣による体験学習やホームステイを行うなど、いろんな分野で交流が広がっています。マールボロウ市から寄贈さ

市内在住外国人数（人）



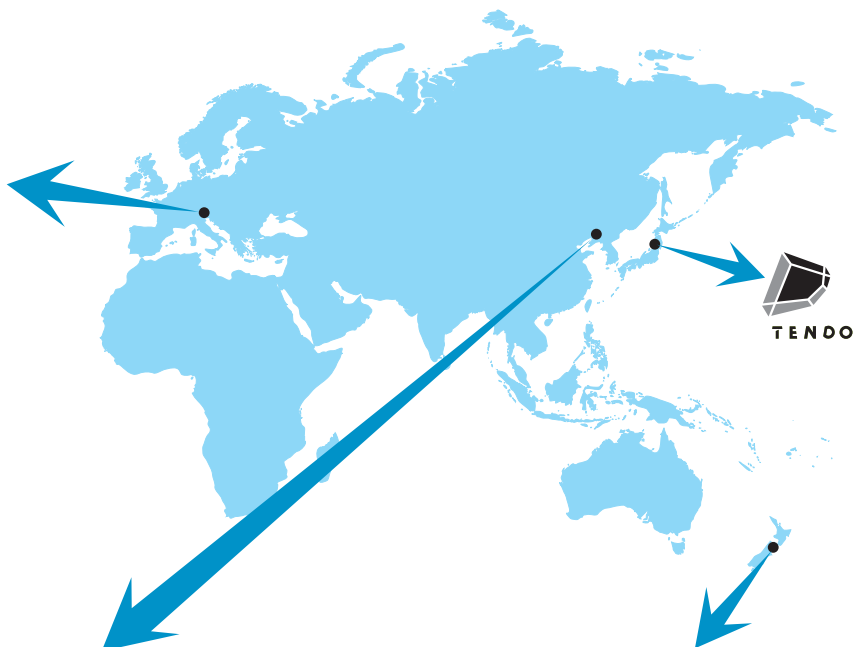
平成25年9月1日現在

イタリア・マロスティカ市

水の都ヴェネチアの北西約80*₀に位置し、中世の歴史と文化が今に生きる風光明媚なまちです。華麗なコスチュームで演じられる「人間チェス」は西暦偶数年の9月に開催されており、ヨーロッパ各国から観光客が訪れてにぎわいを見せます。また、サクランボの里としても有名で収穫にあわせてチェリーフェスティバルが開催されます。

●人口 約1万4000人

●面積 36.62平方*₀メートル



中国・^{がぼうてん}瓦房店市

瓦房店市は、昭和60年に市となった比較的新しい市ですが、瀋陽市・大連市間の重要な経済都市です。農水産業は国家指定の果物の生産基地でもあり、リンゴや西洋ナシ、モモ、ブドウ、サクランボなどを生産しています。また、中国のペアリング業の発祥地でもあり、ダイヤモンドは中国の埋蔵量の54%を占めています。

●人口 約103万人

●面積 3793平方*₀メートル

ニュージーランド・マールボロウ市

山形県より大きなマールボロウ市。羊や牛などの畜産物はもちろん、ブドウをはじめリンゴやサクランボなどの果樹栽培も盛んです。特にブドウの生育条件に適しており、ニュージーランド産ワインの一番の産地でワイナリーも多く、白ワインは世界的に高い評価を受けています。マールボロウの入江は海岸線が美しく、観光地としても有名です。

●人口 約4万6000人

●面積 1万2484平方*₀メートル



れたわくわくランドにある大型遊具は、本市との絆の証です。

◆中国・瓦房店市

(平成14年5月27日締結)

市内の企業が現地工場を設立したことで経済的なつながりを持ち、その後も相互訪問などを行いながら交流を深めてきました。締結後は、年々人事交流も活発化し、市内の中学生と書道や音楽、スポーツなどを通じた交流を図るなど、友好の輪が広がっています。

外国との身近な窓口 天童市国際交流協会

情報通信技術の目覚ましい発達や経済のグローバル化の進展で、世界がより身近な存在になっている。昨今、国際交流に対する関心や期待も高まっています。

国際化に対応できるまちづくりを目指し、市民が主体となって草の根的な国際交流活動を展開するため、平成2年に天童市国際交流協会が設立されました。平成25年3月現在の会員数は、法人団体会員数が41、個人会員数が132となっています。

天童市国際交流協会では、地域に根差した国際交流を推進するため、さまざまな活動に取り組んでいます。

イベントカレンダー

8月



天童夏まつり花笠パレード

浴衣や民族衣装を身にまとい参加しています。最初は緊張してぎこちない踊りも、パレードが進むと息もぴったり。

4月



イタリア語サークル・中国語会話講座

姉妹都市・友好都市の言葉を学び理解を深めようと、会員のみなさんが集まって楽しく学んでいます。月1～4回の開催。

6月



国際交流会総会・講演会

総会に合わせて講演会を開催。講演は、姉妹都市・友好都市にちなんだ方を講師に招いて各国にまつわる話を伺っています。

6月



イタリア料理教室

イタリア語サークルの公開講座として年1～2回開催。イタリア語を学びながら本場の味が堪能できます。

●姉妹・友好都市との交流

市民訪問団の派遣をはじめ、姉妹・友好都市からの訪問団の歓迎会や市内案内などのほか、マールボロウ青少年大使受け入れ協力なども行っています。平成鍋合戦ではそれぞれの鍋を出店し、母国の味を広めています。

●市内在住外国出身者との交流

市内在住の外国出身者と会員が一緒になって天童夏まつり花笠パレードに参加したり、クリスマスマスを開催したりしています。

●国際化事業

イタリア語、中国語の語学講座やそれに合わせた料理教室などを開いています。また、ホームステイを受け入れるためのホストファミリー制度や、通訳業務を行うための人材バンク制度などもあります。

●姉妹・友好都市委員会

より広く市民レベルでの交流を深めるため、会員自らが積極的な交流を提案、実行していく組織としてマロステイカ・マールボロウ・瓦房店の各委員会を設置しています。

これらのほかにも、機関誌の発行や、海外渡航時の海外との交流や天童のPRのための海外交流土産制度を実施するなど、情報発信や異文化交流に努めています。

あなたの一歩が 国際交流の懸け橋に

さまざまな分野で国境を越えた交流が盛んになり、外国文化に触れる機会が増加している一方で、天童市国際交流協会の会員数は伸び悩んでおり、現在も減少傾向にあります。友好的な関係を築くためには、私たち一人一人が国際社会の一員であることを認識し、お互いの文化的違いを理解し認め合うことが必要です。

外国語が話せないからとコミュニケーションをあきらめていませんか。言葉を超えて伝わる気持ちもあります。一番大切なのは、外国のことをもっと知りたい、外国の方と触れ合ってみたいという気持ち。それが国際交流の第一歩となるのではないのでしょうか。

みなさんも、天童市国際交流協会の事業や、姉妹・友好都市との交流事業などに参加して、お互いの国の歴史や文化に触れてみませんか。相手を知るだけでなく、自分たちの国やまちを改めて知るきっかけになるかもしれません。

●問合せ 天童市国際交流協会

(天童商工会議所内) ☎654-3511、または市市長公室 (☎654局1111内線303)

国際交流を通したまちづくりに あなたの力を貸してください 天童市国際交流協会会員募集

一緒に国際交流事業に参加しませんか。外国語が
話せなくとも気持ちがあれば大丈夫です。

- ◆活動内容
 - 市内在住外国人との各種交流会
 - 姉妹・友好都市との交流事業
 - 外国語講座の開催 などなど
- ◆会員特典
 - 姉妹友好都市や国際交流に関する情報提供を受けられます。
 - 協会で開催する事業（語学教室や料理教室や歓迎会など）の参加費が割引になります。
 - 海外交流土産制度を利用でき、オリジナルのがきやうちわ、根付け駒などがもらえます。 などなど
- ◆年会費 個人3000円 団体・法人1万円



TIEちゃん

12月



平成鍋合戦

姉妹都市・友好都市の各委員会ごとに毎年参戦。母国の味を生かして工夫したオリジナルのおいしい鍋を提供しています。



12月

国際交流クリスマス会

市内在住の各国のみなさんが集まり、母国の料理を振る舞ったりアトラクションを楽しんだり毎年盛大に開催されます。

イタリア語・中国語を学んで 友好・姉妹都市交流に参加しませんか

Gruppo Italiano グルッポ イタリアーノ イタリア語サークル会員

イタリア語を話せなくてもイタリアに興味のある方大歓迎です。毎回ティータイムでなごやかに勉強をしています。

- ◆とき 毎月第3水曜日
午後7:00～8:30
- ◆ところ 市勤労青少年ホーム
- ◆会費 年4000円（資料代別）



你好中文 中国語会話講座

中国語会話を一緒に学びませんか。
中国出身の先生が講師を務めています。

- ◆とき 毎週木曜日
 - 初級＝午後6:30～7:30
 - 中級＝午後7:30～8:30
- ※中級は中国語を学んだことのある方が対象です。
- ◆ところ 市勤労青少年ホーム
- ◆会費 3カ月3000円（2コース受講は6000円、資料代別）



ご協力ください

人材バンク制度

外国の言葉話せる方や外国のお話をできる方に登録をお願いします。登録いただく方の国籍・言語は問いません。

- ◆活動実績
 - 海外出張のための語学レッスン
 - 観光施設の看板やパンフレットの翻訳
 - 外国人研修生への日本語語学指導講師 などなど



ホストファミリー制度

勉学や研修などの目的で天童を訪れた外国の方を受け入れする制度です。日本の生活習慣や文化を理解してもらう機会であるとともに、ゲストの国の習慣や文化を教える絶好の機会です。

★上記の会員・講座などの申し込みは、天童市国際交流協会（天童商工会議所内 ☎654-3511）へどうぞ★

まちの話題



地域づくりは男女共同で

9月11日、市立天童南部公民館で、男女共同参画社会推進タウンミーティングが開催されました。「地域づくりは老若男女共同で」をテーマに、山形県社会教育委員の金澤和子さんが講話。また、ワークショップでは、高齢化や人口問題などを考えながら、地域づくりの観点から男女の役割について話し合われました。金澤さんは「男女の区別でなく、できる人ができることをやっていかなければならない」と話していました。



<http://www.city.tendo.yamagata.jp/>

あなたの地域の楽しい話題を、市長公室広報係にお知らせください。
ホットライン ☎654-1111内線325



防犯パトロール車「宝くじ号」が贈呈

8月30日、(公社)全国防犯協会連合会から天童市防犯協会に、安全・安心なまちづくりのために活用してほしいと、防犯パトロール車「宝くじ号」が寄贈されました。この車は青色回転灯などを備え付けた自主防犯活動用の車両で、天童市防犯協会や市が行う防犯活動や巡回活動などで使用されます。

明大生が観光誘客をテーマに事業を企画

明治大学との連携事業である学生派遣プロジェクトが本市で行われました。このプロジェクトは、明治大学の学生が観光誘客などをテーマにさまざまな事業を企画提案するものです。参加した学生たちは、8月26日から29日の4日間、商業施設や企業、農家への訪問など現地調査を行い、29日には中間発表会でこままでの成果を報告しました。学生は「インターネットでは伝わらない人情などを伝えられるような企画を考えたい」と話していました。





プロ棋士に学ぼう

将棋交流室で開かれている天童少年少女将棋教室では、月1回程度プロ棋士を招いての指導が行われています。9月7日は、約30人の生徒が初級・中級・上級に分かれて、遠山雄亮五段の指導を受けました。矢倉囲いなどの戦術を学ぶ大盤解説や指導対局が行われ、子どもたちは終始真剣な眼差しで将棋を指していました。



サルの被害対策は地域ぐるみで

9月12日、ニホンザル・クマ・イノシシによる農作物被害対策研修会が市立天童中部公民館で開かれ、生産者など約30人のみなさんが参加しました。これは、近年問題化している有害鳥獣の被害を少なくしようと、天童市有害鳥獣被害対策協議会が開いたものです。ワイルドライフワークショップ代表で獣医師の東英生^{ひがし}さんが、全国の被害状況や対策、サルなどに遭遇したときの対処法のほか、観察と記録が被害対策の基礎になることなどを話していました。



みんな上手だね

9月22日、上下水道に対する理解を深めてもらおうと市上下水道展が市民プラザで開かれました。この日は水道の習字と下水道ポスターの作品展や表彰式、鉢花のプレゼントのほか、市管工事業協同組合による玉こんにゃくの振る舞いや金魚すくい、水ヨーヨー釣りなどが行われ、家族連れなど大勢のみなさんが訪れました。

人生の先輩をお祝い

9月15日、市内各地で敬老会が行われました。山口地域では約180人が出席。米寿を迎えた方へ賀詞が贈られたほか、地域のみなさんのさまざまな催しや二中吹奏楽部の演奏などで、敬老の日を迎えたみなさんを祝っていました。出席したみなさんは「2度目の東京オリンピックを見るまで元気である」と力強く話していました。



みんなの
おあしす

お〜い! あつまれ!
しみんのすたあ〜!



小屋 菜々美さん



林主査



Oasis 1 豆記者探検隊



井上 健太郎さん



私たちの学校の近くに商店街があります。そこで私たち天童中部小では商工観光課を訪ねて、商店街がにぎやかになるため、どんなことをしているのかを聞いてみました。



田村 真鈴さん



高橋 飛鳥さん

豆記者 市内に商店街は、いくつあるのですか。
主査 天童駅を中心とした中心市街地に商店街が5つと、商店会が2つあります。また、周辺地区にも4つの商店会があります。

豆記者 近くの商店街であまり人を見掛けません。商店数は減っているのですか。
主査 商業統計によると、市内の商店数は平成19年に70店舗で、平成3年に比べると25店舗以上減っています。後継者不足と、車社会なので、郊外の大型店やスーパーで買い物する人が多くなり、商店街に買い物に行く人が少なくなっているからだと思います。

商店街をにぎやかにするため
どんなことをしているの?

豆記者 商店街などをにぎやかにする方法はないのですか。
主査 商店街などの良さを大勢の方から知ってもらうことが一番なので、商店街をイメージアップさせるようなイベントや、空き店舗を活用する事業、お客さんが入りやすい雰囲気づくりなどが必要です。このような事業に市でも支援を行おうと、ことしから「にぎわい創造支援事業」に取り組んでいます。

豆記者 商店街の良いところとはどんなところですか。
主査 お店の一つ一つに個性がありますし、お店の方もそこに住んでいるので、お客さんと仲良くなれることだと思います。コミュニティションが楽しい、いざというときに頼れる存在が商店街などのお店といえますね。

豆記者 各商店街では、お客さんから来てもらうため、どんなことを頑張っていますか。
主査 各商店街では、お客さんから来てもらうため、どんなことを頑張っていますか。各商店が専門知識を生かして

▼軽トラ市in天童が行われる北本町商店街



かして「まちなかゼミナール」という講座を開いています。11月にも開催する予定なので楽しみにしてください。また、10月13日に、ニューてんどう商店街で「織ら田の天童・楽市楽座」というイベントを開きますし、10月20日には、北本町商店街で「軽トラ市in天童」という朝市を開きます。10月27日には、市内の商店街などでつくっている「てんてんカード会」設立10周年記念のイベントもあります。ぜひ、みなさんもいろんな商店街に気軽に足を運んでみてくださいなね。
豆記者 はい、今日はどうもありがとうございました。

『私の故郷』

大石 一輝さん (柏木町)

年齢 ● 19歳

夢 ● 天童をよりよいまちにすること

天童について一言 ● 人の温かさを感じる、落ち着くまち

私の夢は、天童市の魅力をより発展させ、みんなが住みよいまちをつくることです。

天童市は、三つのプロスポーツチームがホームタウンとして活動していたり、将棋のまちとして人間将棋が行われたりと、活発でにぎわいのあるまちだと思います。

また一方では、緑が豊かで農業も盛んであり、西洋ナシやサクラン

ボ、モモなどは県内上位の収穫量を誇ります。このように、天童市には魅力的な面がたくさんあり、私の自慢できるまちでもあります。

現在、私は仙台の専門学校に通っています。将来は、私もまちづくりの仕事に携わり、天童市がよりよいまちになるように頑張りたいと思います。

Oasis 3 未来に
向かって

四中第22期生徒会

代表 大沼 亮太さん



▲熱の込もった応援合戦

魅せる
ウルトラソウル
本気魂!

ことしの体育祭のスローガンは「魅せる 本気魂!」で、狙いは「団結すること得られる本気の素晴らしいさを知ろう」ということでした。「本気」がことしのキーワードです。例年と違いことしはクラスごとに軍分けし、より強い団結を目指しました。

「体育祭は成功した」僕はそう思っています。熱い応援と激しい戦いが繰り広げられました。成功したのは力一杯軍を引っ張った応援団、作戦を立てた作戦部、素晴らしい看板を作った装飾部、体育祭を裏で支えた運営部など、みんなの頑張りと支えがあったからです。この内一つでも欠けていたら、この成功はありませんでした。体育祭なので紅白に勝敗はつきませんでした。しかし、紅軍、白軍どちらも負けず劣らぬ素晴らしい「本気魂」を「魅せて」くれたと思っています。

Oasis 4 笑顔写真館

みんなの
おあしす

お〜い! あつまれ!
しみんのすたあ〜!



だいすき そとあそび

赤塚 輝矢くん
(5歳・貫津)

「みてみてー! こんなことできるんだよ。すごいでしょ!」ちょっとグラグラしてこわかったけど、ジャングルジムのうえまでのぼれるようになっただよ。そとあそび、たのしいなあ。

Oasis 5 おらほうの地域づくり



朝採りの野菜が大人気

市立成生公民館 絆交流／産直野菜市

8月3日、成生地区と仙台市泉区向陽台地区との交流会が向陽台小学校グラウンドで行われました。成生地区からも町内会連合会を中心に20人が参加し、「絆交流／産直野菜市」を出店しました。この交流会は、両地区が歴史的なつながりがあったため実現したもので、向陽台夏祭りの特別企画として開催されました。2000人を超える人々にぎわい、成生地区内で生産されたキュウリやナス、トマト、ジャガイモ、タマネギ、カボチャ、枝豆などが販売されました。民間交流の第一歩として、今後につなげたいと考えています。

市立田麦野公民館 炭焼きで地域を活性化

地域でかつて盛んであった炭焼き文化を復活させ、やがては特産物にできればと、地区青壮年会が宝くじの助成金制度を活用し、移動式炭焼き窯を購入しました。減煙・省エネタイプで、木酢液の採取装置も付属した窯です。さっそく体験会を開催し、間伐材の炭をはじめ、カボチャ・紅花・ハス・トウモロコシなどの装飾用の花炭もきれいにできました。炭は、地元の雪祭りや夏祭りに活用し、木酢液は除草剤や土壌改良に活用するほか、花炭とともに特産品にしたいと考えています。現在は、さらなる活用方法を模索中です。



きれいな炭ができました

このひとに聞く

技ひと心



ちがほら 千川原 公彦さん

平成20年から、県防災アドバイザーを務めており、平時は、行政・社会福祉協議会・自治会・NPO法人などとともに、防災訓練・災害研修の企画など防災活動に携わっている。宮城県北部連続地震、新潟県中越地震、東日本大震災などの災害支援活動に参加し、調査活動、避難所設置運営・災害ボランティアセンター運営のサポートなどで活躍された。



▲災害ボランティアセンターの受付訓練

私が防災アドバイザーなどの活動を始めたきっかけは、有珠山噴火災害の支援活動に参加したことでした。それ以前は行政が全てを行っていたものと思っていましたが、行政が立ち入れない部分をボランティアが行うという連携に衝撃を受けました。私はこれまで、いくつもの防災活動や災害支援活動に携わり、官民の連携が重要だと思いました。例えば、行政と災害ボランティアセンターとの連携です。行政はボランティアが入りやすいように調整し、ボランティアがきめ細やかな活動を行うこと。このような体制づくりを今後の目標としてこの仕事を続けていきたいです。そして、みなさんに伝えたいのはボランティアアマナーの大切さです。ボランティアする方は、被災者への押し付けにならないよう気を付ける必要があります。被災者や災害ボランティアセンターとのコミュニケーションを取り、被災地で求められていることをしっかりと把握しましょう。

協働を重視した

活動を心掛けて



① かさまつ



② オオヤマザクラ



③ 稗畑沼



④ 市制施行50周年記念の植林地

「絆の森林」を楽しんで

平成20年度から田麦野地区内で進められていた天童市「絆の森林」整備事業で、このほど「絆の森林」一帯に案内看板や道標、安全柵などが整備されました。安心して散策などが楽しめるハイキングコース、ウォーキングコースに生まれ変わりましたので、この秋、ぜひ、自然豊かな「絆の森林」で散策を楽しんでみませんか。

「絆の森林」整備事業

市では、平成19年度から始まった山形県みどり環境交付金を活用し、翌20年度から「絆の森林」整備事業に取り組んでいます。この事業では、市民と協働による森林整備や生態系保全活動など、市民と森林の絆づくりを進めています。「絆の森林」の場所は、市立高原の里交流施設「ぼんぼこ」の裏手にある秋葉山と稗畑沼周辺です。市の天然記念物に指定されている「かさまつ」や「オオヤマザクラ」のほか、木の枝に卵を産み付けることで有名なモリアオガエルの生息地の稗畑沼など、森林・自然環境資源が豊富で、自然体験学習に



緑の少年団のみなさん

適したエリアになっています。

整備の内容としては、平成20年10月に、市制施行50周年記念植樹祭を実施して、津山小と山口小の緑の少年団やボランティアのみなさんなどが、伊豆神社と「かさまつ」付近の約0・5畝にブナやトチの苗1000本を植えています。翌21年度からは、稗畑沼の周りに遊歩道を新設する工事とチップ敷きを行ったほか、木製の安全柵を危険箇所を設置しています。本年度は、木製の案内看板1基と道標3基を設置し、安心して散策が楽しめるようにしました。

市民と協働で森林づくり

この事業には、市民のみなさん



山形県建築士会天童支部と田麦野地域のみなさん

の協力が欠かせませんでした。
平成21年2月には、絆の森林田
麦野地域運営委員会が設立され、
以来毎年、委員会のみなさんが、
「かさまつ」の枯れ枝の除去や消
毒剤散布、根を保護するための盛
土など「かさまつ」の保全活動に
取り組んでいます。また、緑の少
年団や森林ボランティアと交流し
ながら、「絆の森林」の下刈りや
遊歩道へのチップ敷きの指導など
も行っていきます。
山形県建築士会天童支部のみな
さんは、仕事柄、多くの木材を利
活用していることから、森林資源
を守ろうと「親林ボランティア」

交流と体験の森林に

として活動しています。平成12年
度から、山口地区にある市が造林
した森林の下刈りなどを実施して
いましたが、平成21年度以降は、
「絆の森林」で毎年下刈りを行っ
ています。
また、緑の少年団のみなさんも
毎年、田麦野地域運営委員会の
方々と交流を図りながら、遊歩道
のチップ敷きに協力しています。

「絆の森林」については、今後も、
市制施行50周年で植樹した植林地
の整備や遊歩道へのチップ敷きな
どのほか、新たに留山ダムが見え
るところまでの遊歩道の開設を予
定しています。また、「絆の森林」
は、市立高原の里交流施設「ほん
ぼこ」を拠点施設とした自然体験
学習に最適な場所なので、田麦野
地域運営委員会の協力を得ながら
人と森林、野生生物との交流が深
められるような事業を展開してい
く考えです。
市民のみなさんも、ぜひ「絆の
森林」に訪れて、自然に親しみな
がら心身共にリフレッシュしてみ
ませんか。

問合せ 市農林課

(☎ 654局1111内線213)

健康てんどう元気塾

- 対象 市内にお住まいで要介護認定を受けていない65歳以上の方

■火曜日コース（全4回）

- とき 11月5日(火)～26日(火)の毎週火曜日
午後1:30～4:15
- ところ ラ・フォーレ天童のぞみ

■金曜日コース（全4回）

- とき 11月8日(金)～29日(金)の毎週金曜日
午前9:30～正午
 - ところ スポーツクラブ天童ビーフリー
 - 内容 ストレッチ体操、バランス運動、入浴など
 - 定員 各15人（応募多数の場合抽選）
- ※自宅から送迎を行います（直接も可）。
- 参加料 1600円（保険料、飲料水代など）
 - 持物 運動できる服装、運動靴、タオル、参加料
 - 申込期限 10月18日(金)
 - 申込み・問合せ 申込書に記入の上、市社会福祉課（☎654-1111内線755）、またはラ・フォーレ天童のぞみ（☎656-8322）、またはスポーツクラブ天童ビーフリー（☎654-8866）

在宅酸素療法者に費用の一部を助成します

市では、医師の処方により在宅酸素療法を受けているみなさんに費用の一部を助成します。次の全ての項目について該当する方は手続きをしてください。

- 対象
 - 呼吸器機能障がい、身体障害者手帳（3級または4級）を持っている方
 - 医師の処方により、在宅で酸素療法を受けている方
- 支給交通費 平成25年4月～9月の費用の一部
- 申込み・問合せ 10月25日(金)まで、市健康課（☎652-0884）

人工透析者に交通費を支給します

市では、病院などで人工透析を受けているみなさんに交通費の一部を支給します。次の全ての項目について該当する方は手続きをしてください。

- 対象
 - 腎臓機能障がい、身体障害者手帳を持っている方
 - 人工透析を行うために、交通機関（自家用車を含む）を使って通院している方
 - 本人と本人を扶養する生計の中心者に、前年分の所得税が課税されていない方
- 支給交通費 平成25年4月～9月の交通費の一部
- 申込み・問合せ 10月25日(金)まで、市健康課（☎652-0884）

高齢者のインフルエンザ予防接種に助成します

市では、高齢者のインフルエンザ発生を予防するため、予防接種費用の一部を助成します。

- 対象 市内にお住まいで、予防接種日に満65歳以上の方（満60歳以上満65歳未満の方で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活在が極度に制限される程度の障がいのある方、およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいがある方で、身体障害者手帳1級に準ずる方も含む）
 - 予防接種期間 10月15日(火)～平成26年1月31日(金)
 - 接種場所 市内高齢者インフルエンザ予防接種協力医療機関（まずは、かかりつけの病院にご相談ください）
 - 自己負担額 1000円（市の助成額2000円。助成回数 は期間内一人1回のみ）
- ※市外の予防接種協力機関で接種した場合は、接種費用が医療機関の所在する市町村で定める費用となるため、自己負担額が異なります。
- 接種方法 ①予防接種協力医療機関に各自でお申し込みください
②予防接種協力医療機関に備え付けの「インフルエンザ予防接種予診票」に必要事項を記入し、予防接種を受けてください
- ※健康保険証など、本人を確認できる書類をお持ちください。
- 問合せ 市健康課（☎652-0884）

風しん予防接種に助成しています

市では風しんの流行を防ぎ、赤ちゃんの先天性風しん症候群を予防するために、20歳から49歳の方で接種を希望する方に、風しんワクチン接種（任意接種）費用の一部を助成しています。

- 対象 市内にお住まいの20～49歳の男女（現在妊娠中の方、明らかに風しんにかかった方、予防接種を受けている方は除く）
 - 実施期間 平成26年3月31日(月)まで
 - 自己負担額 3000円（市の助成額7200円）
- ※助成は1人1回限りとなります。
- ※現在、風しんの単抗原ワクチンは不足しているため、麻しん風しん混合ワクチンの接種となります。
- 接種方法 風しんの予防接種を実施する市内協力医療機関に、直接予約して接種を受けてください（予診票は医療機関に備えてあります）
 - 持物 健康保険証、現住所を確認できるもの、接種費用
 - 問合せ 市健康課（☎652-0884）

住宅リフォームの工事費を助成します

住宅のリフォーム補助金の追加募集を行います。

- 対象
 - ・自ら所有し、居住している住宅で、工事の中に部分補強、省エネ化、バリアフリー化、県産木材使用、克雪化の要件工事のいずれか1つ以上を含むリフォームなどの工事であること
 - ・工事の施工は、県内に住所を有する個人事業者または県内に本店を有する法人と請負契約を締結するものであること
 - ・平成23・24年度にこの住宅リフォーム補助および耐震改修補助を受けていないこと

※5つの要件工事にはそれぞれ基準点を設けており、その合計が10点以上（工事費が50万円未満の場合は5点以上）となる工事を含む必要があります。

※要件工事を含むことで屋根塗装や外壁補修、エアコン設置などの様々なリフォーム工事も補助対象となります。

- 申請方法 契約・着工前に「補助金交付申請書・工事計画書・工事基準点算出表・見積書の写し・工事計画の図面・現況写真・納税証明書・納税調査に係る承諾書」を市建設課に2部提出（代理の方が申請する場合は委任状が必要）
- ※太字のものは所定の様式があります（市ホームページからダウンロードできます）。

- 募集件数 約35件（先着順、予算の範囲内で募集）
- 申込み・問合せ 10月7日（月）～、市建設課
（☎654-1111内線418）

愛宕沼周辺(天童公園)の交通規制

愛宕沼周辺の整備工事に伴い、天童公園内の道路が片側交互通行になりますので、ご協力をお願いします。あわせて、愛宕沼周りの園路も、一部立ち入り禁止となります。ご不便をお掛けしますがご協力をお願いします。また、愛宕沼南側の駐車場は、使用できなくなります。お車で公園をご利用の方は、沼下広場を臨時の駐車場としますのでご利用ください。



- 工事期間 10月2日（水）～平成26年3月20日（木）
- 問合せ 市都市計画課（☎654-1111内線426）

この秋の商店街は熱い！ 商店街のイベント情報

天童の「まちなか」をどうぞお楽しみください。

織ら田の天童 楽市楽座

織田家ゆかりの天童で、織田信長が行った楽市楽座を平成の天童版にて再現！

- とき 10月13日（日）午前10：00～午後3：00
- ところ 天童駅前～温泉通り（歩行者天国）

- 内容 宿カリーコンテスト優勝カレーの販売、フリーマーケット、プロ棋士による指導対局など



※詳しくはホームページ<http://tendo-odapro.jp/>で。

軽トラ市 in 天童

軽トラの荷台を店舗に見立て、お店の商品や取れたての野菜・果物などを販売します。

- とき 10月20日（日）
午前8：30～11：30



- ところ 北本町商店街（歩行者天国）

※詳しくはホームページ<http://kti-it.blogspot.jp/>で。

- 問合せ 市商工観光課（☎654-1111内線225）

不法投棄110番

10月は不法投棄・海岸漂着ごみ削減強化月間です。県では不法投棄110番を設け、多くの方から廃棄物の不法投棄や不適正処理に関する情報を受け付けています。不法投棄などを見つけた場合はご連絡ください。投棄者名や車両番号が分かれば早期解決につながります。みなさんで不法投棄を撲滅しましょう。

- 不法投棄110番 ☎621-8427
- 問合せ 県村山総合支庁環境課（☎621-8427）、または市生活環境課（☎654-1111内線273）

新聞の訪問販売トラブル 長期契約に気をつけて

訪問販売による新聞の長期契約の相談が後を絶ちません。契約期間の定めがある契約は、一方的に解約できないのが原則です。入院などの理由で購読を続けられなくなる可能性があります。契約前に購読できるか慎重に考えましょう。また、高額な景品はトラブルの元になりやすいため、受け取らないようにしましょう。困ったときはご相談ください。

- 問合せ 市消費生活センター
（☎654-1111内線745）

- ・振り込め詐欺、利殖勧誘事犯の被害防止
- ・防犯ネットワークの構築と防犯カメラなど防犯設備の拡充による犯罪の防止
- 問合せ 市生活環境課
(☎654-1111内線272)

催し・募集

第63回山形県農林水産祭 林業まつり・秋の食彩まつり

- とき
 - ・10月19日(土)
正午～午後4:00
 - ・10月20日(日)
午前9:00～午後3:00
- ところ 県総合運動公園
- 内容 木造住宅展示、県産農産物の販売、朝倉さやミニライブ(19日)、山形住みます芸人の三浦友加来場(20日)など
- 問合せ 林業まつり実行委員会事務局(県森林課内)
☎630-2526

求職者のための公共職業訓練 12月生募集

- 対象 ハローワークに求職登録している方(18人)
- とき 12月3日(火)～平成26年5月30日(金)
- 募集科 NC生産システム科
- 受講料 無料(テキスト代などは自己負担)
- 申込み・問合せ 10月31日(木)まで、山形職業訓練支援セ

ンター(☎686-2016)

シルバー人材センター 会員募集説明会

入会希望者の方は、説明会におこしください。

- 対象 市内にお住まいの健康で意欲的な60歳以上の方
- とき 10月16日(水)、11月15日(金)、12月13日(金)
午前10:00～
- ところ 市総合福祉センター
- 申込み・問合せ 天童市シルバー人材センター
(☎654-7388)

市民書道展作品募集

- 展示期間 11月20日(水)～24日(日)
- ところ 市民プラザ
- 募集作品 高校生以上の作品で表装仕上げ(大きさ自由)
- 出品料 1点2000円
- 申込み・問合せ 10月25日(金)まで、天童市書道連盟
(☎090-6780-0164小笠原)

全日本写真連盟天童支部 写真展作品募集

- 展示期間 10月28日(月)～11月3日(日)
- ところ 市民プラザ
- 募集作品 市内在住の方で、4ツ切り以上(デジタルはA4以上)全紙以下、額装またはパネル張り(つり下げひも付き)

- 出品枚数 1人2枚まで(先着40枚)
- 作品搬入 10月27日(日)
- 申込み・問合せ 10月26日(土)まで、全日本写真連盟天童支部(☎654-1410武田方)

第50回天童市民美術展 作品募集

- 展示期間 10月23日(水)～27日(日)
- ところ 市民プラザ
- 募集作品 絵画、彫刻など(大きさは色紙以上)
- 出品料 2000円(1人2点まで)
- 作品搬入 10月20日(日)
午前11:00～午後1:00
- 申込み・問合せ 10月10日(木)まで、市文化スポーツ課
(☎654-1111内線262)

天童商工会議所 職員募集

- 採用職種・採用予定人数 経営相談・記帳指導および地域振興事務=1人
- 受験資格
 - ・昭和62年4月2日以後に生まれ、平成25年9月1日以前から市内に住所がある方(就学などのため市外に住んでいる方は保護者の住所が市内にあれば可)
- 試験日 11月10日(日)
- ※応募方法など詳細は同ホームページをご覧ください。
- 申込み・問合せ 10月25日(金)まで、天童商工会議所
(☎654-3511)

ご回答お願いします

平成25年住宅・土地統計調査

総務省統計局では、みなさんが居住する建物や住宅、土地の保有状況を調査し、住宅・土地関連施策の基礎資料を得るため、10月1日を基準日として、住宅・土地統計調査を実施します。

- 調査対象 市内約3分の1の調査区
- 調査方法 10月1日から調査対象となった世帯に調査員が調査票の回収に伺います。

※不審な調査員にご注意を

- 調査員は、顔写真入りの調査員証を身に付けています。不審な場合は、ご連絡ください。
- 問合せ 市総務課(☎654局1111内線535)

遭難・事故・クマに注意!

毎年、キノコ採りに伴う事故が多発しています。山では無理をせず、転落や遭難、クマなどに注意し、安全に心掛けましょう。

- ・家族に行き先と帰る時間を話しておく
- ・高齢者は絶対に1人で山には行かない
- ・携帯電話などの通信機を持っていく
- ・食料や雨具、マッチ、懐中電灯を持っていく
- ・道に迷ったら歩き回らずに、救助を待つ
- ・クマに注意し、ラジオや鈴で音を出しながら歩く



- 問合せ 市山岳遭難対策委員会(市危機管理室内) ☎654局1111内線326



くらしの Information October 情報①

- 相談電話 ☎0120-39-6029
- 相談内容 法律問題、多重債務問題、労働問題など
- 問合せ 生活あんしんネットやまがた(☎0120-39-6029)

クリーニング師試験

- 試験日 11月19日(火)
午前10:00~
- ところ 県庁(山形市)
- 受験願書受付期間 10月1日(火)~15日(火)
- ※詳しくはお問い合わせください。
- 申込み・問合せ 県村山総合支庁生活衛生課(☎627-1186)

コイヘルペスウイルス病まん延防止にご協力を

- コイヘルペスウイルス病が発生しやすい時季です。コイの大量死や異常を発見した場合には通報してください。
- 通報先・問合せ 県村山総合支庁農業振興課(☎621-8397)

10月11日~20日 全国地域安全運動

地域ぐるみで監視網の強化を図りながら、安全安心なまちづくりに取り組みましょう。

運動の重点

- 不審者からの声掛け、児童虐待や女性の犯罪被害防止
- 施錠の徹底による住宅対象進入犯罪の防止
- 万引き、自転車盗難の防止

お知らせ

まちづくり懇談会にどうぞ

地域の未来を語るまちづくり懇談会に、どうぞおこしください。

対象地域	とき	ところ
高掬地域	10月8日(火)	市立高掬公民館
津山地域	10月11日(金)	市立津山公民館

- 時間 午後7:00~9:00
- 問合せ 市市長公室(☎654-1111内線303)

児童手当・特例給付を振り込みます

平成25年度10月期(6~9月分)の児童手当を10月10日(木)に振り込みます。手当が振り込まれない場合は、子育て支援課へお問い合わせください。

- 支給額(月額) ◦3歳未満の児童=1万5000円
- 3歳以上~小学生=1万円(第3子以降は1万5000円)
- 中学生=1万円
- 受給者の所得が限度額以上の場合(特例給付)=5000円

- 問合せ 市子育て支援課(☎652-0882)

各種無料相談にどうぞ

- 今月の無料法律相談
- とき 10月24日(木)
午後1:30~
- ところ 市役所5階会議室
- 相談内容 民事、家事的な法律相談(係争中の事案は除く)
- 相談員 高山克英弁護士
- 申込み・問合せ 10月17日(木)まで、市民相談室(☎654-1111内線741)
- ※事前に資料などをお持ちの上、直接市民相談室におこしください。

全国一斉!法務局休日相談所

- とき 10月6日(日)
午前10:00~午後4:00
- ところ 山形市総合福祉センター
- 相談内容 不動産登記、多重債務、成年後見など
- 申込み・問合せ 10月4日(金)まで、山形地方法務局総務課(☎625-1343)

生活なんでも相談ダイヤル

- とき 10月20日(日)~22日(火)
午前10:00~午後5:30

平成25年度地価調査結果を公表します

本年度の山形県地価調査結果が公表されました。本市に関するものは、次のとおりです。地価調査は、県内全市町村を対象として各地域で基準となる土地を選び、その適正な土地価格を公表するもので、土地を売買する際の目安にしたいたくものです。地価調査結果については市役所で閲覧することができます。

住所・地番(住居表示)	本年度の価格 (前年度の価格)	変動率 (%)
交り江五丁目4番80 (交り江五丁目4-12)	3万6300円 (3万7900円)	-4.2
南町二丁目4番5 (南町二丁目4-10)	4万2700円 (4万4000円)	-3.0
仲町一丁目373番 (仲町一丁目2-10)	3万2500円 (3万3700円)	-3.6
北久野本二丁目151 0番5	3万2400円 (3万3600円)	-3.6
鎌田一丁目4番3ほか2筆 (鎌田一丁目4-7)	5万9000円 (5万2900円)	-3.8
本町一丁目3番9 (本町一丁目3-15)	5万1200円 (5万3000円)	-3.4
中里七丁目4番20ほか2筆 (中里七丁目4-26)	3万2800円 (3万4300円)	-4.4
石鳥居二丁目652番1ほか9筆	1万5800円 (1万6300円)	-3.1
大字山口字下組214 8番ほか1筆	9300円 (9600円)	-3.1
大字高掬字西楯町南70 番ほか1筆	1万4200円 (1万4700円)	-3.4

- 問合せ 市都市計画課

(☎654局1111内線422)

午後2:00~3:30

- **ところ** 市立高原の里交流施設
ぼんぼこ
- **演奏** デュオ・ルナ、Y・C・
Bクリスタルサウンズ
- **問合せ** 市立高原の里交流施設
ぼんぼこ (☎656-2955)

もり～な天童のイベント

子どもアレンジ生け花教室

- **とき** 10月13日(日)
午後1:30~
- **定員** 15人(先着順)
- **参加料** 800円
- **申込期限** 10月11日(金)

将棋駒キーホルダー教室

- **とき** 10月19日(土)
午後1:30~
- **定員** 20人(先着順)
- **参加料** 500円
- **申込期限** 10月16日(水)

レカンフラワー教室

- **とき** 10月19日(土)
午後1:30~4:00
- **定員** 12人(先着順)
- **参加料** 1500円
- **申込期限** 10月7日(月)

生花教室 菊香る秋の風情

- **とき** 10月20日(日)
午後1:30~
- **定員** 20人(先着順)
- **参加料** 1500円
- **申込期限** 10月17日(木)

わくわくサロン(講話・無料)

- **とき** 10月21日(月)
午後1:30~3:00
- **演題** いのちの中へ

- **定員** 30人(先着順)

プリザーブドフラワー作品展

- **とき** 10月26日(土)まで
- **申込み・問合せ** 市森林情報館
もり～な天童(☎651-2002)

公開シンポジウム 山形大学のナスカの地上絵研究

- **とき** 11月10日(日)
午後1:30開演
- **ところ** 市民文化会館
- **講演** 山形大学がナスカ地上絵
研究の成果を公開
- **入場料** 無料
- **申込み・問合せ** 10月15日(火)
まで、国際ロータリー第
2800地区ガバナー事務所
(☎687-0208)

市立旧東村山郡役所資料館 ミニ講演会にどうぞ

- **とき** 10月13日(日)
午前10:00~
- **ところ** 市立旧東村山郡役所資
料館
- **演題** ジャガラムガラの不思議
- **講師** 佐藤定四郎さん(天童市
野草と親しむ会会長)
- **入館料** 一般200円、高校生100
円、小・中学生無料
- **問合せ** 市立旧東村山郡役所資
料館(☎653-0631)

市民プラザの短期講座

- **禅に聴く・暮らしに生かす坐禅**
- **とき** 10月22日(火)~11月12日
(火)の毎週火曜日(全4回)

午前10:00~11:30

- **受講料** 2940円(4回分)

初めてのパソコン(年賀状を作 る)

- **とき** 10月~12月の第2・4木
曜日(全6回)
・午前10:00~11:00
・午前11:15~12:15
- **受講料** 9450円(6回分、教材
費別)
- **申込み・問合せ** 市民プラザ
(☎654-6200)

ふくし祭におこしく下さい

天童ひまわり園・きらり・のぞ
み学園・のぞみ光の家合同のふく
し祭です。

- **とき** 10月5日(土)
午前10:00~午後1:00
- **ところ** のぞみ学園・のぞみ光
の家・天童ひまわり園・き
らり
- **内容** ステージ発表、模擬店、
製品の販売など
- **問合せ** 天童ひまわり園(☎654
-6560)、のぞみ学園・のぞ
み光の家(☎656-8754)、
きらり(☎674-6881)

第43回市民将棋大会の 日程が変わります

市民将棋大会の小・中学校対抗
団体戦の開催日が、10月19日(土)
午前9:00からに変更になりました。

- **問合せ** 市商工観光課
(☎654-1111内線222)

健康づくりと植物

64

うすばさいしん

舞鶴山でオオムラサキの蝶を追っていたこ
ろのことです。偶然、ヒメギフチョウが飛来
しているのが見つかりました。

舞鶴山に食草のエゾエノキとクヌギが自生
しているの、オオムラサキがいるのは分か
っていました。

ヒメギフチョウがいるとなると、食草のウ
スバサイシンが自生していることになるわけ
です。まさかと思いつつも、舞鶴山を探し
回ってウスバサイシンを見つけたときのこと
を、今もよく覚えています。

ウスバサイシンは、特色のある珍しい植物
です。多肉質で、節の多い根茎がついていま
す。そこに、長い柄のついた左右2枚のハ
ト形の葉が付き、その根元
にウマノスズクサ科の由来
になっている、馬に付ける
鈴に似た、つぼのような特
色ある花が咲きます。ウス
バサイシンは生薬名を細辛さいしん
と呼ぶ、薬草としても良く
知られている植物です。

8~9月ごろ、根と根茎を掘り、よく水洗
いして日干しにします。これが細辛と呼ぶ生
薬です。頭痛や風邪などのとき、生薬4~8
gを1日量、カップ3の水で半量になるまで
煎じて、3回に分けて温めたものを服用する
とよいといわれています。

- **問合せ**

市市長公室

(☎654局1111内線325)



このコラムは、天童市野草と親しむ会の佐藤定四郎さんが担当しています。



くらしの Information October 情報②

催し・募集

県営住宅の入居者募集

- 対象 家族があり、所得が公営住宅法の規定に該当する方
 - 家賃 入居者の所得に応じ決定
- | 募集住宅 | 間取り | 戸数 |
|----------|-----|----|
| 天童駅南アパート | 3DK | 1戸 |
| 天童駅西アパート | 3DK | 1戸 |
- 必要書類 県営住宅申込書、50円切手2枚
 - 申込み・問合せ 10月3日(木)～9日(水)に、県すまい情報センター (☎647-0781)
- ※月曜日は休館です。

普通救命講習会 (無料)

- 受講者に普通救命講習修了証を交付します。
- とき 11月9日(土) 午後1:00～4:00
 - ところ 市総合福祉センター
 - 内容 心肺蘇生、AED(自動体外式除細動器)の使用法、止血法、異物除去法
 - 定員 30人(先着順)

- 申込み・問合せ 10月9日(水)～、市消防署 (☎654-1191)

ワーク・ライフ・バランス推進トップセミナー(無料)

- とき 11月3日(日) 午後2:00～4:15
 - ところ ビッグウイング(山形市)
 - テーマ どきどきワクワクシンプル人生 男と女の経済学
 - 講師 森永卓郎さん(獨協大学教授・経済アナリスト)
 - 定員 400人(先着順)
- ※事前申し込みが必要です。詳しくは県ホームページをご覧ください。
- 申込み・問合せ 10月15日(火)まで、県若者支援・男女共同参画課 (☎630-3269)

山形県学校保健研究大会特別講演

- とき 10月31日(木) 午後2:00～3:30
- ところ 市民文化会館
- 演題 今、こどものこころとからだに向き合う
- 講師 細谷亮太さん(聖路加国際病院小児総合医療センタ

- 一長)
- 入場料 無料(事前申込みがない場合は2000円)
- 申込み・問合せ 10月21日(月)まで、市教育委員会学校教育課(☎654-1111内線823)

親子ふれあい環境教室(無料)

- 対象 小学生とその保護者(先着10組)
- とき 10月19日(土) 午前9:00集合
- 集合場所 市役所正面玄関前
- ところ 県環境科学センター(村山市)
- 内容 講話(ごみから作るエネルギー)、牛乳パックで工作
- 持物 筆記用具、洗った牛乳パック
- 申込み・問合せ 10月11日(金)まで、市生活環境課 (☎654-1111内線273)

10月の懐かしのレコードコンサート

- とき 10月16日(水) 午後7:00～8:30
- ところ 市民文化会館展示室
- 内容 今月の特集「追悼」、リクエストコーナー、イントロ曲当てクイズなど
- 問合せ 市文化スポーツ課 (☎654-1111内線262)

ぼんぽこ里山コンサート(無料)

- とき 10月20日(日)

市立図書館のイベントについて

「つちだよしはる絵本原画展(無料)」

絵本作家土田義晴さんの素敵な原画がやってきました。開催15周年を記念して、特別企画も行います。

●とき 10月5日(土)から14日(月)まで

「くまさんのおはなしかんづめin絵本原画展」図書館司書が土田さんの絵本の読み聞かせを行います。

●とき 10月5日(土)の午前10時から

「きつき・みみ・くろがやっこくるー」土田さんの手掛けたキャラクターがダンスを披露します。記念撮影もあります。

●とき 10月12日(土)の正午から

「親子で学ぶ天童の歴史講座(無料)」

幕末から明治初期にかけて、天童のために尽力した2人の偉人、吉田大八と宮城浩蔵に焦点を当てた歴史講座です。

●対象 小学4年生から6年生とその保護者(先着20人)

●とき 10月19日(土)の午前9時から正午

●講師 湯村章男さん(天童郷土研究会会長)

●持物 動きやすい服装(受講後、市内散策) ※雨天決行。

文化講演会

●とき 10月18日(金)の午後6時30分から午後8時まで

●演題 被災地の現状と私たちの現在

●講師 青木忠幸さん(日本観光学会・温泉学会会員)

●受講料 500円(資料代)

●ところ 市立図書館

●問合せ 市立図書館(☎654局2440)

両親教室

対象	妊婦と夫（先着20組）
とき	10月19日（土） 午前9：30～正午
ところ	市健康センター
内容	知っておきたい制度、赤ちゃんの育て方、妊婦の日常体験など
持物	母子手帳・副読本
申込み・問合せ	10月18日（金）まで、市子育て支援課 （☎652-0882）

健康づくり相談会

とき	10月21日（月） 午後1：30～2：30
ところ	市健康センター
内容	健診結果や生活習慣病予防に関する健康相談、軽体操など
持物	健康手帳、タオル、内ズック、飲み物

公民館集団健診

対象	40歳以上の方
とき	ところ
■寺津地域	
10月15日（火）	市立寺津公民館
10月17日（木）	
10月22日（火）	

■天童中部地域

10月15日（火）	市立天童中部公民館
10月18日（金）	
10月22日（火）	
10月30日（水）	

■山口地域

10月23日（水）	市立山口公民館
10月30日（水）	
10月31日（木）	
11月6日（水）	

受付時間	<ul style="list-style-type: none"> 公民館集団健診＝午前8：00～9：30 胸部検診のみ＝午前10：30～11：00
------	---

特定健康診査（高齢者健康診査）	<ul style="list-style-type: none"> 40～64歳＝2000円 65～69歳＝1600円 70歳以上＝無料
-----------------	--

胸部検診（+喀痰検査）	300円（+500円）
-------------	-------------

胃がん検診	1100円
-------	-------

大腸がん検診	500円
--------	------

持物	<ul style="list-style-type: none"> 公民館集団健診＝問診票、検査容器、検診料、保険証、前年の健診結果（お持ちの方） 胸部検診＝問診票、検診料
----	---

※特定健康診査は国民健康保険、高齢者健康診査は後期高齢者医療制度に加入している方が対象です。そのほかの保険に加入している方は、各医療保険者からの案内に従って特定健康診査を

受診することになります。胃がん検診・大腸がん検診は、70歳以上の方が無料です。胸部検診は、65歳以上の方が無料です。問診票のない方で受診を希望する方は、市健康課までご連絡ください。（☎652-0884）

臨床心理士 出張相談（無料）

学校生活のつまずきや、進路を決められない、就労に結び付けないなどの気持ちに寄り添います。

- 対象 15～40歳くらいの方
- とき 10月23日（水）
午前10：30～午後4：30
- ところ 市健康センター
- 内容 臨床心理士による個別相談（予約制）など
- 申込み・問合せ やまがた若者サポートステーション（☎679-3266）、または市健康課（☎652-0884）

こどもの健康相談（無料・予約制）

育児や発達、病気などについて小児科医師が面接相談します。

- とき 毎週水曜日
受付＝午後2：30～3：00
- ところ 村山保健所（山形市）
- 申込み・問合せ 県村山総合支庁子ども家庭支援課（☎627-1203）

みなさん、毎月19日は何の日かご存じですか？国では毎月19日を食育の日、県では家族団らんの日としています。

食育とは人間が生きていく上で基本となりますが、それだけではなく大切な心と身体を育み、私たちにさまざまな楽しみや喜びを与えてくれます。家族と食卓を囲んで食事をする、食への楽しさを感じ、よりおいしく食育をすることができます。また、子どもたちは、大人たちが食事をする姿を見て、食事のマナーや食事のバランス、食への感謝の心を学んでいきます。

近年はライフスタイルの多様化などにより、家族そろって食事をする機会が減ってきています。「どんな食べ物を食べたか」「おいしかったね」と話し合うことから始め、食べた物や気持ちや家族や仲間と共有し、食育することについてみんなで考えてはどうかでしょうか。親から子供へ、家庭から地域へ健康の輪を広げていきましょう。



市健康課
鈴木 晴美
栄養士

●食から広がる健康の輪

ひとくち
健康講座

170

みんなの Health October 健康

●検診などについての問合せ
乳幼児…市子育て支援課
(☎652-0882)
成人…市健康課
(☎652-0884)

乳幼児健康相談

保健師などが相談に応じます。

と き	10月21日(月) 午前9:30~11:30
ところ	市健康センター
持 物	母子手帳

4カ月児健康診査

対 象	と き
平成25年6月19日~6月30日に生まれた乳児	10月30日(水) 受付=午後 1:00~1:30
ところ	市健康センター
内 容	身体計測、診察など
持 物	母子手帳、健診票、バスタオル、アンケート

9カ月児健康相談

対 象	と き
平成25年1月1日~1月15日に生まれた乳児	10月28日(月) 受付=午前 10:00~10:30
平成25年1月16日~1月31日に生まれた乳児	10月28日(月) 受付=午後 1:00~1:30

ところ	市健康センター
内 容	身体計測、離乳食後期の進め方、むし歯予防(歯ブラシの使い方など)、健康相談、絵本の読み聞かせなど
持 物	母子手帳、9カ月児相談票

1歳6カ月児健康診査

対 象	と き
平成24年3月28日~4月8日に生まれた幼児	10月25日(金) 受付=午後 1:00~1:30
ところ	市健康センター
内 容	身体計測、歯科検診、診察、フッ素塗布など
持 物	母子手帳、健診票

フッ素塗布補助券を交付します。
2歳の誕生日までに受けてください。

3歳児健康診査

対 象	と き
平成22年4月1日~4月15日に生まれた幼児	10月23日(水) 受付=午後 1:00~1:30
ところ	市健康センター
内 容	身体計測、歯科検診、診察、検尿など
持 物	母子手帳、健康診査票、検査尿

対象者には、健康診査票、検査尿の容器を事前に郵送します。
眼科検診の受診券を交付します。
1カ月以内に受診してください。

こどもの栄養相談

栄養士が離乳食や幼児食などお子さんの食事についての相談に応じます。

と き	10月21日(月) 午前9:30~11:30
ところ	市健康センター

今月の予防接種 (個別接種)

ヒブ	満2カ月児(平成25年8月生まれ)以上
小児用肺炎球菌	満2カ月児(平成25年8月生まれ)以上
BCG	満5カ月児(平成25年5月生まれ)以上 1歳に至るまで
4種混合	満3カ月児(平成25年7月生まれ)以上
麻疹・風しん	満1歳児(平成24年10月生まれ)以上 2歳未満
日本脳炎	満3歳児(平成22年10月生まれ)以上

※市外(県内)の医療機関で接種を希望する場合は事前にお問い合わせください。

※4月1日からBCGの接種対象年齢が変わりました。標準的な接種期間が、生後5~8カ月に達するまでとなり、1歳に至るまで無料で受けられます。

●問合せ 市子育て支援課
(☎652-0882)

10月の休日救急当番医

診察時間=午前9:00~午後5:00
一般の外来診療を受ける方はご注意ください

	医療機関名	
10/6(日)	南町耳鼻咽喉科 南町3-14-19 (☎687-0870)	菅原内科胃腸科医院 東長岡2-1-1 (☎655-4180)
10/13(日)	天童市民病院 駅西5-2-1 (☎654-2511)	
10/14(月)	おおやま皮膚科 南町3-1-18 (☎651-1241)	いがらしクリニック 東長岡2-8-8 (☎658-1123)
10/20(日)	塩野医院 乱川3-2-10 (☎651-2211)	
10/27(日)	吉岡病院 東本町3-5-21 (☎654-1188)	大竹内科呼吸器科医院 老野森1-5-1 (☎651-3911)

※救急告示病院は24時間受付しています。

天童市民病院(☎654-2511)、天童温泉篠田病院(☎653-5711)、吉岡病院(☎654-1188)

※休日救急当番医は、NHKデータ放送のくらし安全情報にも掲載しています。

おめでとう 2人の中学生スイマー

全国中学校体育大会の競泳女子100メートル背泳ぎで優勝した須藤美里さん（四中3年・写真左）と、全国ジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会（13～14歳）400メートル個人メドレーで優勝した縄怜奈さん（二中2年）が、9月10日に、市役所を訪れ、山本市長に活躍を報告しました。2人とも「コーチに感謝したい。開催が決まった東京オリンピックに出場したい」と抱負を語り、市長も2人の活躍に大きな期待を寄せていました。また、須藤さんは、9月14日に東京で行われた第68回国民体育大会の競泳少年女子B100メートル背泳ぎでも、見事優勝されました。



▲左から中野拓夢さん(乱川)、峯田隼之介さん(東本町)、武田匠平さん(南町)、佐藤和将さん(交り江)

本市の選手も甲子園で活躍

日本大学山形高等学校が、第95回全国高等学校野球選手権記念大会で6年ぶり16回目の甲子園出場を果たし、県勢初のベスト4に進出しました。2回戦（初戦）は日大三高に7対1、3回戦は作新学院高に5対2、準々決勝は明德義塾高に4対3で勝利。準決勝では前橋育英高と対戦し、1対4で惜しくも決勝戦進出に一步及びませんでした。すがすがしいプレーを見せてくれました。試合に出場した本市の4選手も投打に活躍しました。4人は「自分のプレーを心掛けた」「やればできることを証明できたと思う」と話していました。

10月のスポーツ情報

市スポーツセンター ☎654-6100

<http://www2.ocn.ne.jp/~ten-spoc/>

10月の主な予定

- 4日(金) ゲートボール選手権大会
- 5日(土) 秋季県高校野球(1年生)大会村山地区予選
- 6日(日) 多賀城市スポーツ交流大会
- 12日(土) 秋季四大学弓道大会
- 12日(土)～13日(日) 県実業人野球大会
- 13日(日) JC杯少年サッカー交流大会
- 14日(月) ・天童市民スポレクフェスタ2013
・野球まつり
- 19日(土) 県中学校新人体育大会南ブロック(バレーボール)
- 19日(土)・20日(日) 秋季県高校野球(1年生)大会
- 20日(日) YONEXカップテニス大会
- 26日(土)・27日(日) ・ラージボール温泉卓球天童合戦
・U-12天童中央ライオンズ杯少年サッカー交流大会
- 27日(日) 天童公園親水空間もみじウオーキング2013

10月の休館日

21日(月)

県総合運動公園 ☎655-5900

<http://yamagata-sportspark.or.jp/>

10月の主な予定

- 5日(土) 県卓球選手権大会(ジュニアの部)
- 5日(土)・6日(日) 県少年少女スポーツ交流大会(サッカー)
- 6日(日) 県スポレク祭
- 12日(土)・13日(日) 県高校新人大会テニス競技
- 17日(木)～21日(月) 文部科学大臣杯全日本ゲートボール選手権大会
- 19日(土) 全国高校サッカー選手権大会県大会
- 20日(日) ・全国高校ラグビー大会県予選大会
・県スポレク祭
- 26日(土)・27日(日) 全日本バレーボール高校選手権大会県代表決定戦
- 27日(日) ・県スポレク祭
・山形地区中学選抜ソフトテニス大会

10月の休館日

7日(月)

montedio MONTEディオ山形ホームゲーム
YAMAGATA NDソフトスタジアム山形

27日(日) 対愛媛FC(午後4:00～)

市立図書館

☎654-2440
開館時間 午前9:00～午後7:00
<http://www.tendo-lib-unet.ocn.ne.jp>
蔵書検索ができます

10月の催し物

5日(土)～14日(月) つちだよしはる絵本原画展
19日(土)午前9:00～ 親子で学ぶ天童の歴史講座
26日(土)午後2:00～ 大人の朗読会

サークル活動

5日(土)午前10:00～ くまさんのおはなしかんづめ
17日(木)午前11:00～ えほんのへや
19日(土)午後2:00～ とんと昔語り
27日(日)午後2:00～ つくってあそぼう
30日(水)午前11:00～ おはなしの会

映画上映会

20日(日)午後2:00～ がんばれベアーズ

10月の休館日

15日(火)

市民プラザ

☎654-6200
市民ギャラリー・イベントホール
http://www.sc-tendo.co.jp/pg_plaza/index_plaza.html

多目的ホール

27日(日)午後1:30～3:30 天童市琴城流大正琴愛好会発表会

ギャラリー・イベントホール

23日(水)～27日(日) 天童市民美術展

ギャラリー

28日(月)～ 全日本写真連盟天童支部写真展

10月の休館日

21日(月)

市美術館

☎654-6300
開館時間 午前9:30～午後6:00(入館は午後5:30まで)
<http://www3.ic-net.or.jp/~ten-bi/>

10月の展示内容

3日(木)～27日(日) 詩人と美術 滝口修造のシュルレアリスム展
20日(日)午後3:00～ ミュージアムコンサート
31日(木)～ 吉野石膏コレクション日本近代絵画名作展

10月の休館日

1日(火)、2日(水)、7日(月)、15日(火)、21日(月)、28日(月)～30日(水)

市立旧東村山郡役所資料館

☎653-0631

開館時間 午前9:30～午後6:00(入館は午後5:30)

10月の展示内容

～12月15日(日) 天童の民俗芸能展
13日(日)午前10:00～ ジャガラモガラの不思議

10月の休館日

7日(月)、9日(水)～11日(金)、15日(火)、21日(月)、28日(月)

市西沼田遺跡公園

☎654-7360

開館時間 午前9:30～午後6:00(入館は午後5:30まで)
<http://www.nishinumata.or.jp>

10月の催し物

13日(日)午前10:00～午後3:00 ヌマリンピック
古代七種競技大会(内容=古代七種競技、先着500人に古代風芋煮振る舞いなど、参加料=無料)

※12日(土)の体験学習はお休みです。

10月の休館日

7日(月)、15日(火)、21日(月)、28日(月)

子育て情報



市わらべ館

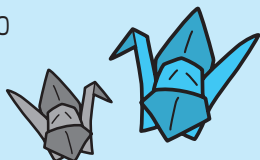
☎658-8120
開館時間 午前9:00～午後6:00
<http://www.h3.dion.ne.jp/~warabeka/>

10月の催し物

1日(火)午前10:30～11:30
子育てサロン
16日(水)午前10:30～11:30
折り紙教室
22日(火)午前10:30～11:30
タッチケア(要申し込み)

10月の休館日

21日(月)



子育て Q&A

Q 手づかみ食べは、なぜ大切?

A 手づかみ食べが上手になっていくと、目・手・口が協調して働くようになり、フォークやはしなども上手に使えるようになります。また、この時期は「自分でやりたい」という欲求が出てくるので、「自分で食べる」機能の発達を促す意味からも手づかみ食べは大切です。ごはんをおにぎりにしたり、子ども用の皿に分量分けするなど、手づかみ食べしやすい環境をつくりましょう。

●問合せ 市子育て支援課(☎652-0882)



市制施行55周年記念事業

天童秋まつり

天童秋まつり第36回天童菊花展 (無料)

●とき 10月22日(火)の午後～11月5日(火)の正午

●ところ わくわくランド多目的広場

作品の出品受付 (無料)

●募集内容 盆養三本立競技花・自由花(厚物・管物)、懸崖・盆栽など

●申込み・問合せ 天童菊の会
(☎651-3662 佐藤方)

おもしろ実験教室&お祭り屋台 (無料)

山形電波工業高校の生徒が作った電動キックボードやシャボン玉生成機で遊ぼう!

●とき 11月3日(日)
午前10:00～午後3:00(予定)

●ところ わくわくランド多目的広場

西沼田いにしへの夕べ (無料)

●とき 11月3日(日) 午後6:00～7:30

●ところ 市西沼田遺跡公園

●内容 レコードコンサート

●問合せ 市西沼田遺跡公園 (☎654-7360)

健康ウォーキング「クアの道」舞鶴山コース

紅葉に包まれたクアの道散策後、クアオルト弁当を味わいます。

●とき 11月3日(日)

午前9:30～正午ころ

●ところ 愛宕沼北側あずまや

●定員 20人(先着順)

●参加料 500円(保険料・弁当代含む)

●申込み・問合せ 10月25日(金)まで、市商工観光課 (☎654-1111内線222)

野菜・果物などの産地直売

●とき 11月2日(土)・3日(日)・9日(土)・

10日(日) 午前9:00～

●ところ 龍神の里じゃがらむら

●問合せ 市商工観光課

(☎654-1111内線222)

どうぞ
おこしく下さい

市制施行55周年記念事業

第50回天童市民芸術祭

各芸術文化団体の展示会や発表会などをどうぞお楽しみください。下記の催しに入場料の記載がないものは無料です。

乾ふじ会・舞踊連盟鳳舞会合同公演

(日本舞踊) / 市民文化会館

●とき 10月13日(日) 正午～午後4:30

●入場料 500円

天童市民美術展

村山美術・宝樹社 / 市民プラザ

●とき 10月23日(水)～27日(日)

午前10:00～午後6:00

(最終日は午後4:00まで)

花展・茶会

天童市茶華道連合会 / 市民文化会館

●とき ・花展=10月26日(土)・27日(日)

午前9:30～午後5:00

・茶会=10月27日(日)

午前10:00～午後3:00

※茶会は、2席1000円です。

箏曲演奏会 箏愛好会 / 市民文化会館

●とき 10月27日(日) 午前10:00～

天童市琴城流大正琴愛好会発表会

天童市大正琴愛好会 / 市民プラザ

●とき 10月27日(日)

午後1:30～午後3:30

全日本写真連盟天童支部写真展

全日本写真連盟天童支部 / 市民プラザ

●とき 10月28日(月)～11月3日(日)

午前10:00～午後6:00

(最終日は午後4:00まで)

●問合せ 市文化スポーツ課

(☎654-1111内線262)

市からのお知らせ information

テレビ広報 やまがた東西南北 (YBCテレビ 毎週火曜日午後3:50)、NHKデータ放送
ラジオ広報 村山地域耳より情報 (ラジオモンスターFM76.2 午前7:30・午後6:30)
メール配信 市メール配信サービス (不定期、ふるさとだより fメール (毎週木曜日)
登録は天童市ホームページから
ホームページ <http://www.city.tendo.yamagata.jp/>



TENDO

人口 62,343人 (62,444人) 男 30,284人 女 32,059人
世帯数 20,510世帯 (20,296世帯) 9月1日現在 ()内は昨年同期

市報てんどうに掲載している写真をご希望の方は、市市長公室広報係までどうぞ。